|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 授業科目名 | 会計学Ⅰ | 教員名 | 井藤哉 |
| Eメールアドレス | － |
| 授業形態 | 講義 | オフィスアワー | 講義前後 |
| 科目番号 |  | 担当形態 |  |
| 単位数 |  | 配当年次 |  |
|  | | 卒業要件 | 必修 or 選択 |
| 一般目標 | 本講義では、財務会計の基礎知識と、貸借対照表と損益計算書の役割りを理解することを目的とします。 | | |
| 到達目標 | (1)　会計領域の体系を理解する。  (2)　会計の社会・企業での役割を理解する。  (3)　社会および企業の活動を、会計的視点で観察できる。 | | |
| 授業の概要 | 【授業の概要】  会計とは、企業等のお金の流れを記録・計算・報告するシステムです。会計学の学問領域は多岐にわたりますが、本講義は、会計学総論科目と位置付け、会計学の各領域を概略的に取り上げます。  具体的な授業計画としては、会計領域を踏まえたうえで、財務会計と管理会計の特徴を理解します。その後、損益計算書、貸借対照表、キャッシュ・フロー計算書から会計基準の概要へと授業を進めていきます。  【担当教員から】  講義ごとにレジュメを配付します。  参考資料については、適宜、講義の中で紹介します。  講義では、毎回、出席確認テストを実施します。  【実務経験を活かした授業内容】  講義担当者は、税務・会計に関する実務経験を有しており、実務において利用されている資料の紹介など、より実践的な講義を展開します。 | | |
| ディプロマ・ポリシーとの関係 | お任せします。 | | |
| 履修条件・  注意事項 | 特にありません。 | | |
| 授業計画 | 第1回　会計の基礎  第2回　会社の実態  第3回　財務会計の機能  第4回　財務会計と管理会計  第5回　利益計算の仕組み１  第6回　利益計算の仕組み２  第7回　利益計算と財務諸表  第8回　損益計算書  第9回　貸借対照表  第10回　キャッシュ・フロー計算書  第11回　一般に公正妥当と認められる企業会計の基準１  第12回　一般に公正妥当と認められる企業会計の基準２  第13回　会計基準の概要  第14回　原価計算の概要  第15回　会計監査の概要  第16回　定期試験 | | |
| 学生に対する  評価 | (1)　授業での活動（30％）、平常点（参加態度、出席確認テストなど）  (2)　定期試験（70％）、テーマに対する記述式の筆記試験 | | |
| 時間外の学習  について | 配布レジュメによる予習・復習を４時間。 | | |
| テキスト | テキストは使用しません。 | | |
| 参考書・  参考資料等 | 講義のなかで紹介します。 | | |